



最終回を迎えて～主催：札幌市総務局自治研修センター・常野所長より～

全5回を通じて、ワークショップの意見・アイデアを深め、とりまとめ、企画をねりあげる皆さまの姿をみて、開催して本当によかったですと感謝しております。

「研修効果」を考える時、「受講者の皆さまが何かを身につけたという“実感”や“満足感”を得ること」が一つあると思います。そしてもっと「深い効果」として「研修の前後で行動が変わられたか？」という考え方があります。

最終回では、お一人おひとりから感想を伺いました。「楽しかった」そして「明日から“何か”をして“これ”をやろう」というご意見などをお聞きし、本当に開催してよかったですという気持ちで一杯です。

今回を契機に「まちづくり」は敷居の高いものではなく、楽しいものであることを知って、そしてより多くの方に参加いただき、楽しみながら続けていけるようになると一番よいことだなあと思っております。

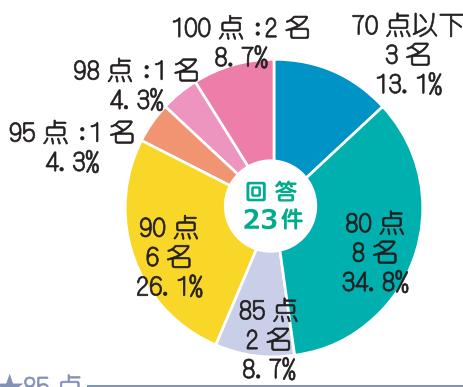
明日からの仕事や暮らしの中で、物事を考えようとするとき、本ゼミナールのことを思い出し、活用していただくことがあれば、本当にうれしい事だと思います。

5回の研修は本当に大変だったと思います。ご参加どうもありがとうございました。



受講者の皆さまの声～第5回のアンケート結果（主な意見）から～

●Q10：ジョイまちゼミナール 研修の評価とその理由を教えてください（100点満点でない主な理由）



★70点以下

- 学んだことを何処で活かせるかが現状不明なので
- 皆さん100点、自分個人では30点。ワークショップを全く知らなかったのでついていくにくく、時間の割に内容が多くすぎたなど

★80点

- 動物園の認知度の違いでファシリテーターが苦労していた。コーディネーターのサポートも重要
- ファシリテーターのスキルをあまり習得できなかつた
- 技術が身についたか、評価のわかる研修プログラムがほしかつた
- 事業提案をもっとしっかり作成したかった
- グループワーク後に各グループの反省時間がほしかつたなど

★85点

- 研修と実践の目的（円山ZOOをもっと身近なものに）が不明確に思えたなど

★90点

- 研修を着実に積み上げられ、内容がよく考えられていた。ファシリテーターの作法・技術の回があるとよしかつた
- 全体的に時間が少なかった、説明が多すぎる。など

●Q4・5：第5回の改善点

- プロジェクトシートでの振分に迷いが出た。意見が止まった
- ファシリテーターの技法を学びたい。実践できなかつた
- 時間のアナウンスを増やしてほしい
- 書記に役立つとなる言葉を記入してもらえる方法があるとよい
- 時間が足りない、発表後の意見交換やグループの内容を知る時間がない（複数）

●Q14：その他の感想や意見

- 資料が楽しい・わかりやすい、研修の運営方法が参考になった。
- 毎回、頭と手を使いながら充実した時間を過ごせた。
- 今年は研修目的が特化され、成果を提出できるのがよかつた
- 「本来ならこうします」が多く、初心者ゆえ混乱した。
- 市民と市職員協働の企画・イベントを増やしてほしい。
- また、こうした機会があったらぜひ参加したい。
- 日曜日は厳しい。せめて12時までか、土曜日にしてほしい。

皆さん、本ゼミナールへのご参加、運営へのご協力、誠にありがとうございました。

- これからも、「まちづくり活動」やワークショップ・会議などの手法・実践について、悩むことや疑問に思うことなど、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。
- 事務局一同も、受講者の皆さんから多くのことを学ばせていただきました。今後も様々な取り組みを続けていきますので、今後とも宜しくお願ひいたします。

ジョイまちゼミナール 事務局一同

ご連絡
お問合せ

- 事務局：株式会社ノーザンクロス 担当：島崎、俵谷

TEL：011-232-3661／FAX：011-232-4918 mail：shimazaki@northerncross.co.jp（島崎）

URL：（本ゼミナールブログ）<http://www.northerncross.co.jp/joymachi/>

- 主催者：札幌市総務局職員部 自治研修センター 担当：干場 TEL：011-866-3666